

●フォントは、BIZ UDP ゴシックです。変更しないでください。テンプレートファイルに、フォントは含まれています。

(ビジネス ユニバーサルデザイン プロポーションナル
ゴシック)

●タイトル、セクションタイトル以外は、白地の背景です。
視認性を良くするために、極力白地の背景を使用してください。

●1ページの文字数は、なるべく減らして、UDに心がけてください。

IHE
JAPAN

Integrating
the Healthcare
Enterprise

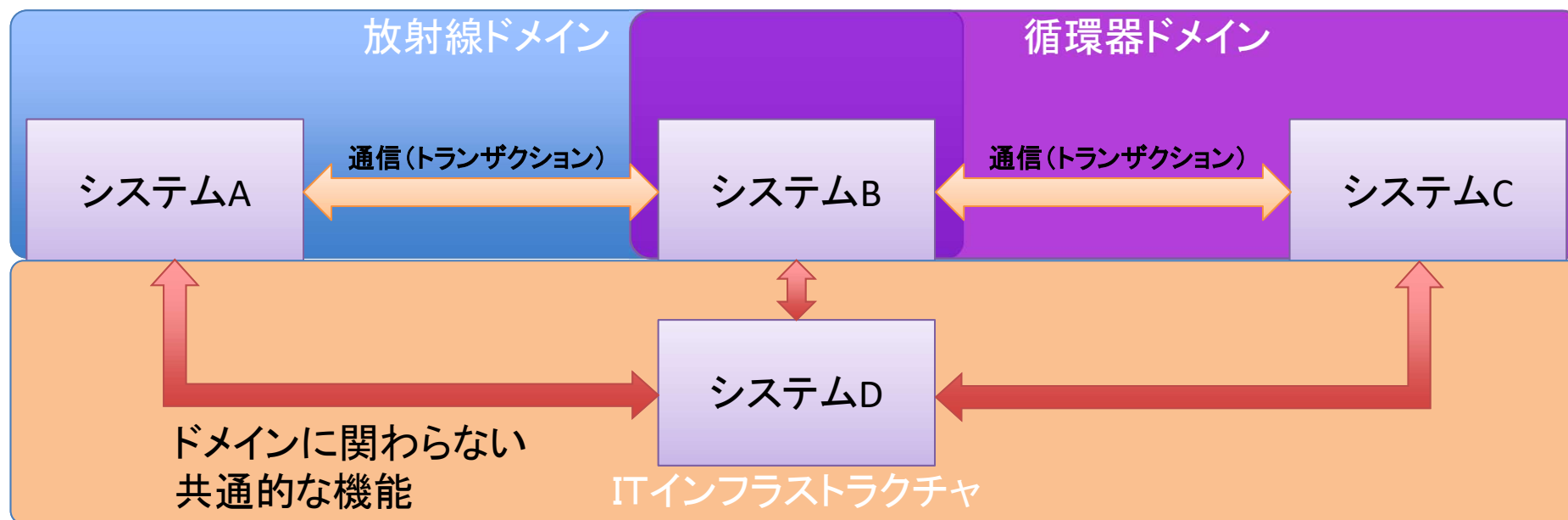
ITインフラストラクチャ(ITI)

日本IHE協会 ITI技術委員会
関 昌佳

対象分野について(1)

ITインフラストラクチャとは？

- ITI: IT-Infrastructure(情報基盤)のこと
- 他領域(ドメイン)でも利用可能な共通的な機能を提供する



対象分野について(2)

主な業務シナリオ(プロフィール)

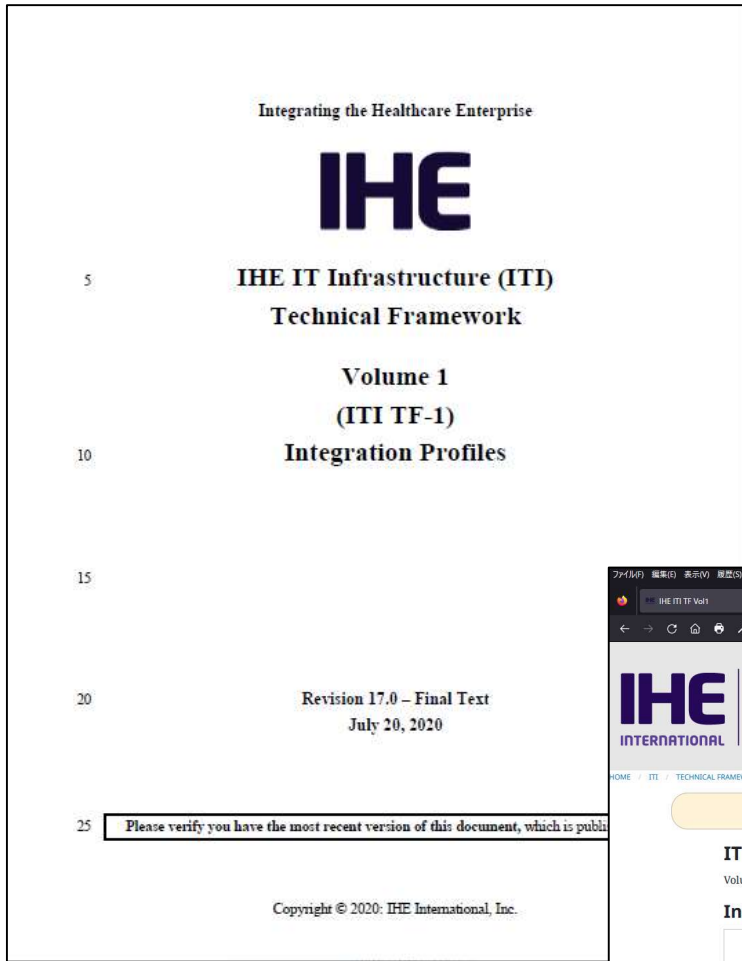
- 時刻同期
- 監査証跡およびノード認証
- 患者情報管理
- 施設間連携およびコミュニティ間連携

などのインフラ的な業務フロー
診療部門の業務ではないもの

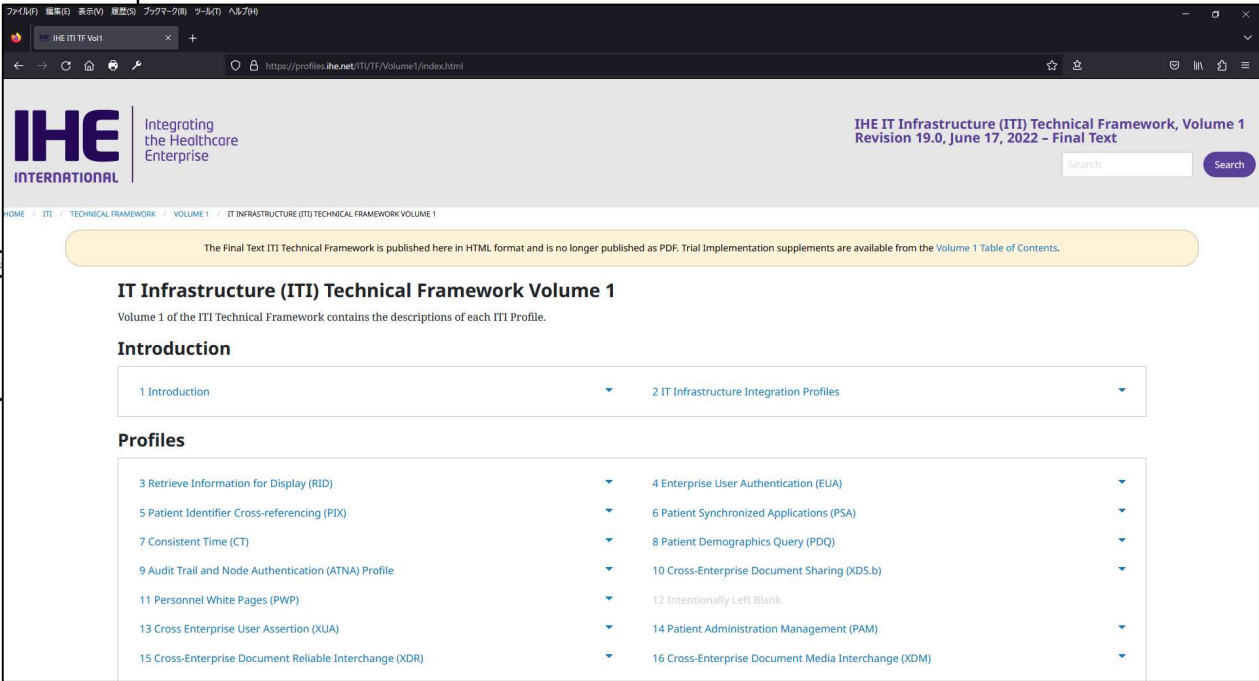
対象分野について(3)

技術文書(ITI-Technical Framework)

- 業務シナリオ(統合プロファイル)は、全部で26種類(2023年7月現在)
- 技術文書(ITI-Technical Framework)が公開されている
 - 最新版: 2022年7月発行のRev,19
 - PDF版は廃止されHTML版が公開されている
 - Download URL:
https://www.ihe.net/resources/technical_frameworks/#IT



変更された



対象分野について(4)

業務シナリオ(プロファイル)一覧①

- Audit Trail and Node Authentication (ATNA)
 - 監査証跡とノード認証
- Basic Patient Privacy Consents (BPPC)
 - 標準プライバシー同意
- Consistent Time (CT)
 - 時刻同期
- Cross-Community Access (XCA)
 - コミュニティ間連携
- Cross-Community Patient Discovery (XCPD)
 - コミュニティ間患者探索

対象分野について(4)

業務シナリオ(プロフィール)一覧②

- Cross-Enterprise Document Media Interchange (XDM)
 - 施設間メディア交換
- Cross-Enterprise Document Reliable Interchange (XDR)
 - 施設間連携
- Cross-Enterprise Document Sharing (XDS.b)
 - 施設間ドキュメント共有
- Cross-Enterprise Document Workflow (XDW)
 - 施設間ドキュメントワークフロー
- Cross-Enterprise Sharing of Scanned Documents (XDS-SD)
 - 施設間スキャンドキュメント共有

対象分野について(4)

業務シナリオ(プロフィール)一覧③

- Document Metadata Subscription (DSUB)
 - ドキュメントメタデータの購読
- Cross-Enterprise User Assertion (XUA)
 - 施設間ユーザー連携
- Document Digital Signature (DSG)
 - ドキュメントデジタルサイン
- Enterprise User Authentication (EUA)
 - システム間ユーザー認証
- Multi-Patient Queries (MPQ)
 - 複数患者検索

対象分野について(4)

業務シナリオ(プロフィール)一覧④

- Patient Administration Management (PAM)
 - 患者情報管理
- Patient Demographic Query HL7 V3 (PDQ V3)
 - 患者情報検索 HL7V3
- Patient Demographics Query (PDQ)
 - 患者情報検索
- Patient Identifier Cross-Referencing (PIX)
 - 患者ID相互参照
- Patient Identifier Cross-Reference HL7 V3 (PIX V3)
 - 患者ID相互参照 HL7V3

対象分野について(4)

業務シナリオ(プロフィール)一覧⑤

- Patient Synchronized Applications (PSA)
 - アプリケーション間患者同期
- Personnel White Pages (PWP)
 - 職員録
- Retrieve Form for Data Capture (RFD)
 - データ取得のためのフォーム取得
- Retrieve Information for Display (RID)
 - 表示のための情報取得
- Sharing Value Sets (SVS)
 - バリューセットの共有
- XAD-PID Change Management (XPID)
 - コミュニティ連携での患者ID管理

対象分野について(4)

検討中の業務フローの一部(主にFHIR関連)

- Healthcare Provider Directory (HPD)
- Internet User Authorization (IUA)
- Mobile Access to Health Documents (MHD)
- Mobile Health Document Sharing (MHDS)
- Patient Demographics Query for Mobile (PDQm)
- Patient Identifier Cross-reference for Mobile (PIXm)
- Sharing Valuesets, Codes, and Maps (SVCM)

ITインフラストラクチャの Visionと主要戦略との関連(1)

- いつでもどこでも必要なときに健康情報にシームレスかつ安全にアクセスできるようにします
 - 標準規格の中でもWebサービス関連の規約を主要な規格と位置づけ、最新のIT関連規格の資産の活用を目指している

ITインフラストラクチャの Visionと主要戦略との関連(2)

- IT関連技術をヘルスケア分野に応用することで、より利便性の高い相互運用性を目指しています
- ITIでは北米、EU、日本等の各地域でコネクタソンやプロジェクトソンを実施し、それぞれの地域の事情に基づく相互運用性の確保に努めています
- デジタルヘルスの共通的なワークフローに関して分析を行い、実装仕様などの考察をおこなっています
- 標準的手法や標準規格の実装仕様を制定することで、広くベンダー各社の関与を促進し、各組織(ベンダーとユーザー)の持続可能な相互運用性の確保に努めています

まとめ

- ITインフラストラクチャ領域について
 - 各部門で利用可能な共通的な機能について検討をおこなっている
 - 昨今では、Webサービス系の規格が重点的に検討している
 - IT関連技術を医療分野に応用することでより利便性の高い相互運用性を目指している
- ITIは日本でもコネクタソンを実施しています
 - 是非参加をご検討ください
 - また、コネクタソン結果についても公開していますので、是非参考資料としてご活用ください

ご清聴ありがとうございました。

**ご質問は、
日本IHE協会ホームページまで。**